

自主防災訓練で身に付く 安心安全まちづくり及び防災安心まちづくり



【猪高学区】

■世帯数：4,236 世帯

■人 □：8,979 人

■面 積：0.902 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- 猪高コミュニティセンター、猪高小学校の校庭と体育館を会場に、自主防災訓練を実施。延べ参加者数は約 280 人。
- 学区区政協力委員会において、訓練内容を検討し、学区連絡協議会で承認、決定したものを各町内会の自主防災会に伝達する。訓練内容は事前に学区内全世帯に配布し、参加意識を高める。
- 自主防災会役員に対し、事前に自主防災会の説明講習会を開催するとともに、行政との調整を行う。
- 訓練は各町内の集合場所から避難誘導係の先導により小学校体育館に集合し、自治防災組織についてのビデオ上映、初期消火訓練、消火器取り扱い訓練、心肺蘇生 AED 訓練、幼児による放水体験などを行う。

【住民への PR 方法】

チラシの各戸配布、掲示板への掲示

【アピールポイント】

日常生活で初期消火行動ができるように参加者全員が消火器による消火訓練を行う。（1 年で消火器 100 本使用）

また、参加者全員が A E D を使用できるよう訓練を行う。小学生以下の子どもは、消火の疑似体験を行う。

2 きっかけ、背景

学区住民が協同して災害に対処できるよう、毎年学区主催の自主防災訓練を行っている。大人も子どもも、基礎消火体験やビデオ等による防災教育を通じて防災意識の育成・向上に努め、日常生活上での防火にも反映できるよう内容を工夫した訓練を行っている。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、子ども会、スポーツ推進委員 計約 20 人

(2) 運営協力

学区連絡協議会の各種団体長の参加を呼びかける。

4 実施のスケジュール

4 月 学区区政協力委員会にて実施案の検討



5 月 学区連絡協議会にて実施案の決定



7 月 全世帯に実施内容をチラシにて配布
各町内会の自主防災会メンバーへの説明講習会の開催



9 月 小学校体育館および校庭で訓練の実施

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・ 全世帯に占める参加者の比率は低いが、参加者の防災意識は高まっている。
- ・ 子どもたちの防災教育に役立っている。

(2) 苦労した点

- ・ 住民の自主参加が少なく、参加者の確保に苦労している。
- ・ 毎年同じ内容となっているため、内容に変化を加える工夫が必要である。

(3) 今後の課題・展望

- ・ 活動の継続と担い手の世代交代が課題である。毎年消防団が活動するが、今後は各町内会自主防災会役員による運営実施としたい。
- ・ 気候の良い時期だけでなく、寒さの厳しい時期に訓練を行うことも必要である。

